

全国市議会議長会表彰

本定例会において稲田修議員が、議会議員として市政発展に（旧町村時代を含み）通算15年以上、小林幸悦議員が同10年以上になり、それぞれ全国市議会議長会表彰を受けました。おめでとうございます。



表彰を受ける稲田修議員



表彰を受ける小林幸悦議員

ぶらカメラ散歩

田沢スーパー林道の調査報告

◎地域住民から、せめて上檜木内大仏岳登山道まで車両が通行できるようにしてほしい、との要望。現地調査したところ、全体として路肩の崩壊、路面への土砂、岩石の崩落、橋桁の落下等とても、手の付けられない状態。旧西木村時代の県工事だったが、結果として多額の費用をかけて、あの美しかった小波内深谷に、崩落した土砂が大雨で流入し、淵と言う淵を埋め尽くしてしまつ等、自然破壊に終わった。現地に入ってみる

と、山菜を取ろうと危険をおかして軽トラで、崩落した道路を無理に通行したり、さらにバイクで奥まで分け入る方もおられるようだが危険極まりないので自粛して頂きたい。

●（建設部）大仏岳登山道入り口までの復旧も状況からして、県補助要求は難しい、市単独事業としてはその後の管理や費用対効果の面からしても困難だ。

（阿部則比古記）



崩落著しい田沢スーパー林道

人事案件

人権擁護委員に黒沢氏（再任）、高橋氏（新任）の2名が提案され全会一致で承認された。

黒沢 福子氏

（59歳）角館町山谷川崎

高橋 英幸氏

（60歳）田沢湖田沢

控室

梅雨空が続いている。この議会だよりが皆様のお手元に届く頃には、カラッと明るい夏空になっている事を期待している。が、昨年のような暑さだけは勘弁してもらいたい。

6月定例会が終わり、次の定例会が始まるまでの間、各種議員研修会が開かれる。各研修会では、講師の方から先進的な事例を交えた講演を拝聴する事ができ、今後の議会活動にも活用できる内容になっている。また、各市町から議員が集まることから、様々な情報を入手する事もできる。この研修会で得た情報を活用し、本市の発展と市民生活の向上に向け、どのような政策を提言して行くか、私たち議員の腕の見せ所である。

研修会に参加するのも自己研鑽をする上で大切な事だが、市民の皆様と市政について語り合うのも、議員活動の中では大変大切な事である。仙北市議会では議会報告会を開催している。参加をいただく市民の方々からは、切実な願いなど大変貴重なご意見をいただく。こうした一つ一つの声を政策に結び付け、実るよう一丸となって頑張っていく。情報のツールが発達し、いと

も簡単に多様な情報を入手できる現代だが、一番気持ちの入っている情報を入手する手段は、やはり人の話しに耳を傾ける事だろう。

（田口寿宜記）

角館高校野球部選手諸君の健闘を讃える

夏の甲子園県予選、熱戦にづく熱戦、まさしく死闘の連続であった。

創部84年「今年こそ甲子園」多くの人達の夢はかなわなかった。しかし、その戦いぶりは絶賛して余りある。

その要因はどこに...。監督の指導力、それに導かれた選手個々の意識の改革と選手達の頑張りにも他ならない。

私がこまち球場で見たプレー

○シートノックが終わりに塁線上に整列し球場への感謝の一礼。どのチームより整然と美しかった。

○内野ゴロが打たれた、その送球のカバーに走る捕手、はずし飛んだマスクを投手が小走りに拾いに行った。

団体競技として必要不可欠なチームワークが身に付いていると感じた。

悲願の甲子園出場はならなかったが、そうした姿勢がある限り、甲子園は君たちのすぐそばにある。頑張れ角高野球部！

（伊藤邦彦記）